

立命館東京キャンパス社会人講座 チェンジ・メイカー育成プログラム (第7期) 開催決定

「企業人」から、「社会人」へ。

「チェンジ・メイカー」とは、課題の本質を見極め、
様々な分野の個人・組織の力を集めて試行錯誤を繰り返し、状況を変化させられることができる人——

—越境学習による VUCA 時代の企業人材育成プログラム—

本プログラムは、経済産業省「未来の教室」実証事業の後継で、今回で7期目を迎えます。

東京での事前ワーク・セッションと現地でのフィールドワークを通して実際の企業や地域の課題を探り、限られた期間の中で、合意形成と解決策の提案へとつなげる実践的な PBL(*2) を実施します。受講生たちはチームを組み、異なる価値観の仲間との議論の整理・融合を通して、一人ひとりが「チェンジ・メイカー」になることを目指す実践型の人材育成プログラムです。

プログラムのコンセプトとして「越境学習 (*1)」に着目。その重要な要素として、「社会課題の現場」「摩擦」「多様なステークホルダー」の3点を整理しています。

「社会課題の現場への越境学習」プログラム 3つの要素



社会課題の現場

日々のビジネスの現場を離れ、社会課題に取り組む地方や NPO の現場に越境し社会課題に触れる中で、異なる価値観や発想、スピード感等の多様性を体感する。また、社会課題の現場での学びを通じて、新たな繋がりや変革を生み出す力を得る。



摩擦

摩擦は、現場の人々や他の受講者とのぶつかり合い、伴走者からの問いかけ、自分の中での葛藤によって生じ、この過程を経て内省することで自分自身の軸を明確にすることができる。また、摩擦を通じて、多様な人々との協働する力・周囲を巻き込み変化させる力を身に着けることができる。



多様なステークホルダー

良質な越境学習の場としての社会課題の現場には、課題に取り組むリーダーや伴走者が存在する。これらの多様なステークホルダーの情熱に触れることで志が磨かれる。



(*1) 越境学習

「越境学習」とは、所属する組織の枠を越え(“越境”)し、自分にとってのホームとアウェイを行き来することによって学ぶこと。イノベーション創出やキャリア自律に繋がることが期待されている。

(*2) PBL

PBL (Project Based Learning) とは、課題解決型学習。

知識教授のための受身の学習ではなく、自ら課題の発見・設定から、解決を通じて学ぶ学習法。

プログラム概要

●日程 2025 年9月～ 11 月（全9回）

※セッション 1（立命館東京キャンパス）、セッション 3、8（現地実施）は対面実施。

※その他の夜間セッション（19:00-21:30）は遠隔（ZOOM）開催。概要は変更になる可能性があります。

授業スケジュール	開催場所	概 要
セッション0	ZOOM	【事前ガイダンス】 プログラム概要説明
セッション1	立命館東京	【キックオフ】 ①開講式 ②基礎講座 ③チームビルディング
セッション2	ZOOM	【課題理解と発見】 ①課題を深めるミニ講座 ②チーム活動
セッション3	現地実施	【現地フィールドワーク】 ①現地見学 ②現地関係者との対話会
セッション4	ZOOM	【課題整理と検討】 ①FW 成果共有 ②チーム活動
セッション5	ZOOM	【解決策検証】 ①現地事業者との対話 ②チーム活動
セッション6	ZOOM	【プレ発表】 ①プレ発表 ②意見交換 ③チーム活動
セッション7	ZOOM	【検討と修正】 ①チーム進捗報告 ②チーム活動
セッション8	現地実施	【現地成果報告会】 ①最終プレゼンテーション ②提案先との対話会
セッション9	ZOOM	【ポストセッション】 ①グループリフレクション ②総評 / クロージング

●プログラムの構成

合計約 40 時間程度のプログラム

「スキル系科目（講義・WEB オンデマンド）」

「グループワーク（対面セッション）」との2部構成

<スキル系科目>

- ・立命館大教授講義・Web 教材（マーケティング、ブランディングなど）
* 自宅での事前学習→対面の復習講義・オンラインでのオフィスアワー

<グループワーク：PBL (Project-Based Learning 課題解決型学習)>

- ・立命館東京キャンパス・ZOOM・現地フィールドワーク

●プログラムの進め方

・チーム編成とPBL 活動

4～5 名で1 チームを編成し、PBL 活動を実施。

・リサーチと課題解決

協力団体の情報を基に、チームで課題発見と解決策を検討。

・ミーティングと進捗確認

対面・遠隔で随時ミーティングを行い、進捗を確認。

・リフレクションと相互評価

各セッションで振り返りを重視し、受講生同士で評価を実施。

期間限定オンデマンド動画公開！企業・人事研修ご担当者対象

「越境体験」を通じた人材開発と立命館東京キャンパスの実践型プログラム

配信期間：2025 年 3 月 13 日(木)～ 21日(金)

※申込受付期間：2025 年 3 月 11 日(火)～ 19 日(水)

お申し込みは
こちら



<https://forms.office.com/r/FF8C8gZzRt>

動画概要

※要申込 視聴無料

「越境体験」が必要とされる背景とその価値について

変化の激しい時代において、「越境体験」は個人・企業・社会にとって重要な成長機会となります。本セミナーでは、その背景や目的、他流試合型プログラムの意義について解説します。「個人（受講者）」「企業（送り出し元）」の視点からのプログラム価値について、組織や社会の発展にどう活かせるかを探ります。

1. 現代のリカレント教育、越境学習等の重要性、必要性
2. 立命館東京キャンパスチェンジ・メイカー育成プログラムの実績
3. これまでのプログラム受講生からのコメント
4. これまでの企業（送り出し元）からのコメント

■配信期間

日時：2025 年 3 月 13 日(木)～ 21 日(金)

■視聴方法：オンデマンド配信

申し込まれた方に順次視聴 URL をご案内します。

申込受付期間：2025 年 3 月 11 日(火)～ 19 日(水)

上記申込先よりお申し込みください。



こんな方にオススメです。

●企業経営者・管理職・人材育成担当者

- ・既存研修の効果が感じられない。
- ・社員の育成に課題を感じている。
- ・新しい育成施策を検討したい。

■お問い合わせ

立命館東京キャンパス「チェンジ・メイカー育成プログラム」

事務局 MAIL : tokyo-kz@st.ritsumeai.ac.jp

TEL : 03-5224-8188（月～金曜日 9:00 ～ 17:30）

R RITSUMEIKAN

